

社会資本整備審議会 道路分科会

第29回近畿地方小委員会

議事概要

1. 日時 令和2年10月8日(木) 10:00~11:00
2. 場所 近畿地方整備局 新館3階 A会議室
3. 出席者

[委員]

浦尾 <small>うらお</small>	たか子 <small>こ</small>	京南倉庫株式会社 常務取締役
川本 <small>かわもと</small>	義海 <small>よしみ</small>	福井大学 学術研究院工学系部門 教授
小林 <small>こばやし</small>	潔司 <small>きよし</small>	京都大学 名誉教授/京都大学経営管理大学院 特任教授
玉岡 <small>たまおか</small>	かおる	作家/大阪芸術大学大学院 教授/兵庫県教育委員
榎村 <small>えきむら</small>	久子 <small>ひさこ</small>	京都女子大学 宗教/文化研究所 客員研究員
宗田 <small>むねた</small>	好史 <small>よしふみ</small>	京都府立大学文学部教授
◎山下 <small>やました</small>	淳 <small>あつし</small>	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議事

災害に強い国土幹線道路ネットワークについて

<委員からの主な意見>

- ・災害に強い国土幹線道路ネットワークの整備について、災害時に人や物が動けることを念頭に置き、地域の実情に応じて計画的に進めることが重要
- ・今後の事業評価について、防災面の効果をどのように評価に反映するか検討が必要
- ・防災対策と老朽化対策を連携・整合させ、より効率的・効果的な計画を策定すべき
- ・防災に加え物流・観光等の観点からも直轄国道以外を含めたネットワークのあり方についても引き続き検討していく必要がある

以上